



こども食堂への未使用食料品の寄付を遠賀信用金庫で募集

こども食堂を支援するために、遠賀信用金庫でフードドライブ（未使用食料品の寄付）を行います。当金庫の従業員もこの活動に参加しますので、地域の皆さんもご協力をお願いします。

▽とき 5月1日(木)～31日(金)の平日・午前9時～午後3時

▽ところ 遠賀信用金庫の全店

▽取り扱える食品 賞味期限が2カ月以上残っている、未開封で常温保存できる食品。(例) ●缶詰などの加工食品 ●穀類・麺・粉製品(玄米、精米、パッパゴ飯)、シリアル食品、麺類、小麦粉など) ●調味料 ●インスタント食品(カップ麺、お茶漬け、みそ汁、アルファ米など) ●レトルト食品 ●乾物(海苔、かつお節、昆布、煮干し、豆類、春雨など) ●お菓子類

▽取り扱えない食品 (例) ●冷凍・冷

2024年度 韓国語講座の受講生を募集

蔵食品 ●生鮮食品(生肉・魚介類・生野菜) ●酒類 ●お弁当 ●開封されている食品 ●賞味期限が2カ月を切っているもの

▽問い合わせ 遠賀信用金庫地域貢献課 (☎281・1505)

▽対象 入門クラス(韓国語が全くわからない人)

▽とき 5月13日(月)開講で毎週月曜日(月3回)・午後7時～8時30分

▽ところ 遠賀韓国会館(水巻町頃末南、駐車場あり)

▽定員 20人(先着順)

▽受講費 月額3000円(入学金無料)

▽申し込み 遠賀韓国会館(☎201・1823)または(☎090・4475・9066)

あすなる猫事業 ～飼い主のいない猫への不妊・去勢手術支援～

(公社) 福岡県獣医師会は、殺処分される不幸な猫を減らすため、また、飼い主のいない猫と共生を目指す地域活動を支援するため、飼い主のいない猫に対して不妊・去勢手術の支援活動を行っています。この活動は、飼い主のいない猫の増加やふん尿問題を減



らし、地域の環境改善や近隣住民のトラブルを軽減するなど、人と猫が暮らしやすい地域を作ることが目的としています。

▽支援内容 飼い主のいない猫、メス1頭につき1万1000円(税込み)、オス1頭につき5500円(税込み)で不妊・去勢手術を行います。

※手術料金は自己負担です。

▽予定頭数 400頭

▽対象と要件 ①芦屋町を含む対象地域にすんでいる飼い主のいない猫

②申込者も対象地域に住んでいること

③申し込みは1人1頭まで

▽申込期限 一次締切は5月15日(木)、二次締切は10月1日(木)(いずれも締め切り後に抽せん)

※一次当せん予定頭数の手術が完了した場合、二次抽せんは行いません。

▽申込方法 ホームページから申し込みください。

▽問い合わせ (公社) 福岡県獣医師会 (☎092) 751・4749



あすなる猫事業 ホームページ

手話奉仕員養成講座 (入門課程)

遠賀郡4町と中間市の合同で手話奉仕員養成講座を行います。

聴覚障がいや聴覚障がい者の生活への理解を深め、日常生活に必要な手話の表現技術を習得します。

▽とき 6月26日～12月11日の毎週水曜日(祝日と8月14日、10月23日を除く) 全23回・午後7時～9時

▽ところ 水巻町中央公民館2階(水巻町頃末北)

▽対象 遠賀郡・中間市内に住んでいる、または勤めている人

▽内容 手話奉仕員養成カリキュラムの入門課程

▽定員 20人程度

▽費用 3300円(テキスト代)

▽申し込み 5月29日(木)までに、障がい者・生活支援係(☎223・3530)へ

看護フェスタ2024

「人のいのちを支える仕事ってどんなだろう？」をキャッチフレーズに、看護の魅力を知るイベントを行います。

▽とき 5月18日(土)・午前10時30分～



芦屋町図書館
(☎223-3677)
開館時間
午前10時～午後6時



芦屋町図書館
ホームページ
※資料検索や
予約などが
できます。

■休館日 7日(火)、13日(月)、20日(月)、23日(木)、27日(月)

図書館記念日・図書館振興の月特集

▷ところ 1階・中央柱特集コーナー
4月30日(木)の図書館記念日に続いて、5月は「図書館振興の月」です。12日(日)までの芦屋町図書館「春の図書館まつり」とあわせて、図書館が舞台の物語や本にまつわるおはなし、上手な図書館の使い方の本などたくさん集めていますので、手に取ってみてください。



定例おはなし会

とき 出演・催し
1日(木) 赤ちゃんおはなし会
12日(木) にじの会
26日(木) にじの会
※時間はいずれも午前11時から
▷ところ おはなしのへや



大人の上映会

▷とき 6月15日(土)午後1時から(上映時間114分)
▷ところ 多目的室
▷上映作品 「教誨師」
▷定員 40人(事前申し込み先着順)
▷申込受付 5月1日(木)より、電話または図書館カウンターで受け付け
▷内容 牧師の佐伯は、着任したばかりの教誨師。佐伯は一癖も二癖もある6人の死刑囚に寄り添いながらも、彼らが心安らかに最期を迎えられるよう導くのは正しいことなのか苦悩する。そんな中、ある受刑者に死刑執行の命が下された。

新着図書

注目の一冊



アルプス席の母
早見 和真 著

秋山菜々子は、神奈川で看護師をしながら一人息子の航太郎を育てていた。野球のシニアリーグで活躍する航太郎には関東一円からスカウトが来ていたが、選んだのはとある大阪の新興校だった。息子とともに、菜々子もまた大阪に拠点を移すことを決意するがー。

【一般書】

魂の歌が聞こえるか	眞保 裕一	著
繭の中の街	宇野 碧	著
spring (スプリング)	恩田 陸	著
山の上の家事学校	近藤 史恵	著

【児童書】

死の森の犬たち	アンソニー・マゴーン	作
うさぎになった日	村中 李衣	作
ほんとにともだち?	如月 かずさ	作
きみとぼく	谷口 智則	作
へんしんヒーロー	あきやま ただし	作

俳句・短歌

●浜木綿俳句会

うぐひすや野点の椅子を譲らるる 池田千恵子

蟹路地のとどのつまりの落椿 小川 雪野

釣銭で買ひ足すものに雛あられ 吉住 利枝

鯉跳ねしあと深閑と水温む 池田 幸利

●芦屋俳句クラブ

三月来語り伝へむあの日のこと 田尾三千枝

若き日の旅よみがえる春満月 繩田 恵子

流水も貝もままごと磯遊び 仲山クニ子

小鳥来る駅舎に在りし伝言板 桐山 美枝

●水荳短歌会

羊羹と濃い目のコーヒー口なかは 後藤 征子

甘くて苦く幸せになる 後藤 征子

籠の鳥猫におそわれ飛び去るも 麻生 清子

家のめぐりで幾朝も啼く 宮崎佐代子

冷凍の鯖の煮つけの骨なしを 宮崎佐代子

食べやすければ一品とする 宮崎佐代子

白鷺が飛び立つを見たその朝は 村上 一恵